

- NR^{B} - であり；

$\text{R}^{\text{Z-2}}$ は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、アシル、または窒素保護基であり；

p は、0、1、または2であるが、ただし Z が- $\text{C}(\text{=O})-$ であるとき、 P は0であり；

R^{A} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、- $\text{C}(\text{=O})-\text{L}^{\text{S-2}}-\text{R}^{\text{S}}$ 、- $\text{C}(\text{=NR}^{\text{S-N-2}})-\text{L}^{\text{S-2}}-\text{R}^{\text{S}}$ 、- $\text{S}(\text{=O})-\text{L}^{\text{S-2}}-\text{R}^{\text{S}}$ 、- $\text{S}(\text{=O})_2-\text{L}^{\text{S-2}}-\text{R}^{\text{S}}$ 、窒素保護基（窒素原子へ付着されているとき）、または酸素保護基（酸素原子へ付着されているとき）であり、および $\text{R}^{\text{S-N-2}}$ は独立して、水素、任意置換 $\text{C}_1 \sim \text{C}_6$ アルキル、または窒素保護基であるか；

R^{B} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、または窒素保護基であるか；

または、 R^{A} および R^{B} は一緒になって、 $=\text{N}_2$ または任意置換のヘテロシクリルもしくはヘテロアリールの環を形成し；

$\text{L}^{\text{S-2}}$ は、単結合、- NR^{S} -、- $\text{O}-$ 、もしくは- $\text{S}-$ 、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

各 R^{S} は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、酸素保護基（酸素原子へ付着されているとき）、窒素保護基（窒素原子へ付着されているとき）、または硫黄保護基（硫黄原子へ付着されているとき）であるか、または同じ窒素原子へ付着されている2個の R^{S} 基は結び付いて、任意置換のヘテロシクリルまたはヘテロアリールの環を形成し；

$\text{R}^{\text{S-4-a}}$ および $\text{R}^{\text{S-4-b}}$ の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換 $\text{C}_1 \sim \text{C}_6$ アルキル、または- $\text{OR}^{\text{S-0}}$ であり；

$\text{R}^{\text{S-6-a}}$ および $\text{R}^{\text{S-6-b}}$ の各々は独立して、水素、ハロゲン、または任意置換 $\text{C}_1 \sim \text{C}_6$ アルキルであり；

各 $\text{R}^{\text{S-N}}$ は独立して、水素、任意置換 $\text{C}_1 \sim \text{C}_6$ アルキル、または窒素保護基であるか、または同じ窒素原子へ付着されている2個の $\text{R}^{\text{S-N}}$ 基は結び付いて、任意置換のヘテロシクリルまたはヘテロアリールの環を形成し；

各 $\text{R}^{\text{S-0}}$ は独立して、水素、任意置換 $\text{C}_1 \sim \text{C}_6$ アルキル、炭水化物、または酸素保護基であり；

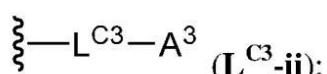
$\text{R}^{\text{1-a}}$ および $\text{R}^{\text{1-b}}$ の各々は独立して、水素、ハロゲン、アシル、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；

$\text{R}^{\text{2-a}}$ および $\text{R}^{\text{2-b}}$ の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、または任意置換アルケニルであり；

R^{3} および R^{4} の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、または- $\text{OR}^{\text{3-a}}$ であり；

各 $\text{R}^{\text{3-a}}$ は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、酸素保護基であるか、または式：

【化2】



で表され；

各 L^{C_3} は独立して、単結合であるか、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

各 A^3 は独立して、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；

R^{5a} および R^{5b} の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換カルボシクリル、または任意置換ヘテロシクリルであり；

R^6 は、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換アラルキル、任意置換ヘテロアリール、または任意置換ヘテロアラルキルであり；

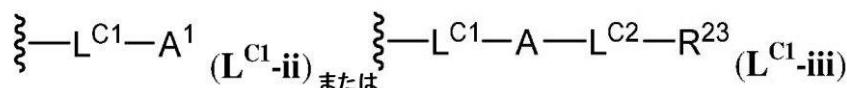
R^{10} は、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換アラルキル、任意置換ヘテロアリール、または任意置換ヘテロアラルキルであり；

R^7 は、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；

R^8 は、水素、ハロゲン、または任意置換 $C_1 \sim C_6$ アルキルであり；

R^{14} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、窒素保護基であるか、または式：

【化3】

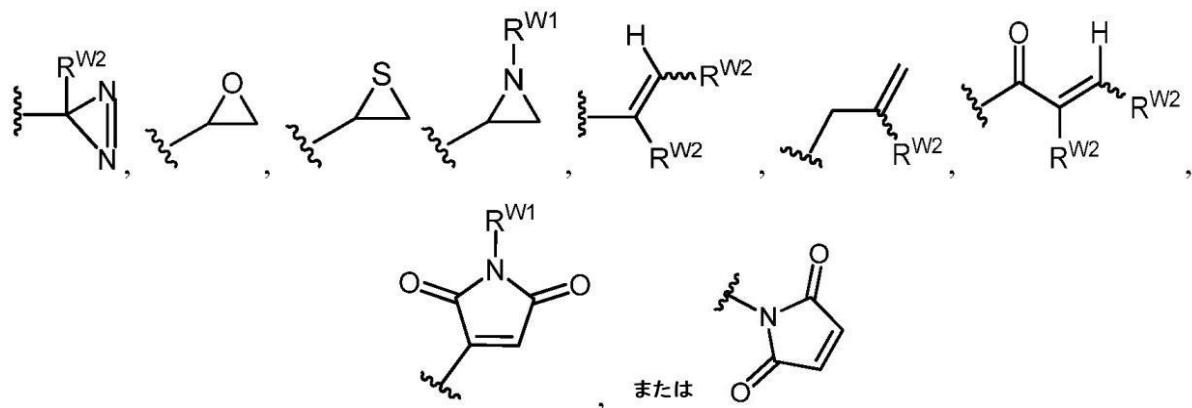


で表され；

L^{C1} は、単結合であるか、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

A^1 は、脱離基 (LG)、-SH、-OH、-NH₂、-NH-NH₂、-N₂、-N₃、-O-NH₂、-CCH、-OC(=O)R^{Z8}、-C(=O)OR^{Z8} であるか、または式：

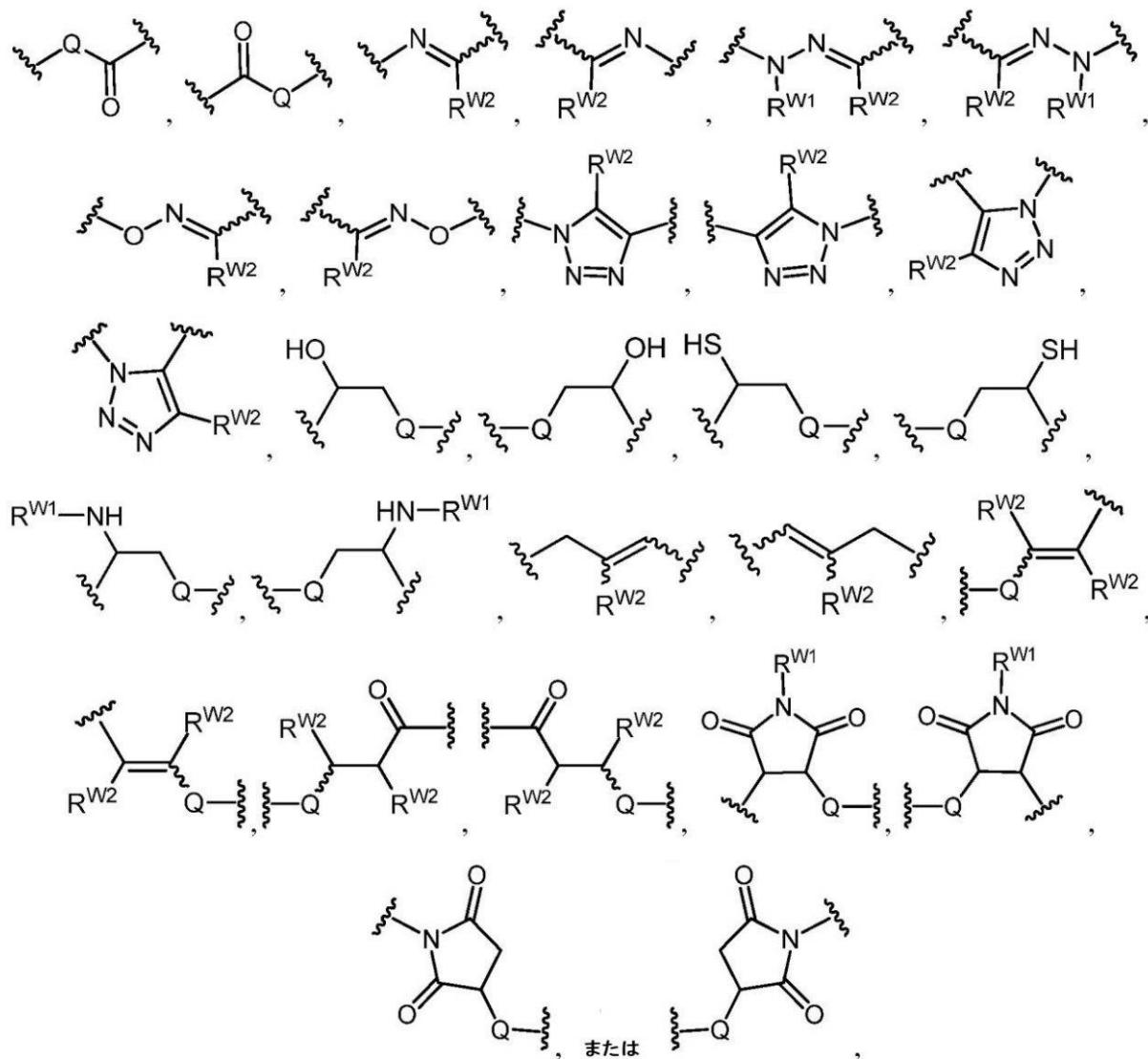
【化4】



で表され；

A は、-NH-、-NH-NH-、-NH-O-、-O-NH-、-S-、-SS-、-O-であるか、または式：

【化5】



で表され；

Q は、-NH-、-NH-NH-、-O-NH-、-NH-O-、-S-、または-O-であり；

L^{C^2} は、単結合であるか、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

R^{W1} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、または窒素保護基であり；

各 R^{W2} は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリールであるか、または2個の R^{W2} 基は結び付いて、任意置換の環部分を形成し；

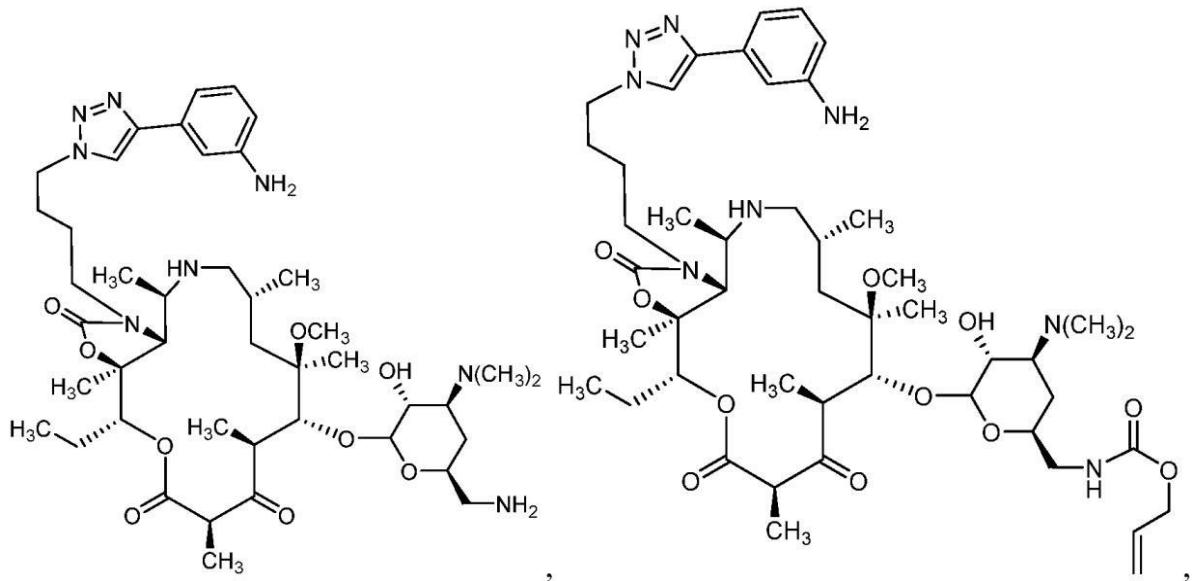
R^{2^3} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；および

各 R^{Z^8} は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任

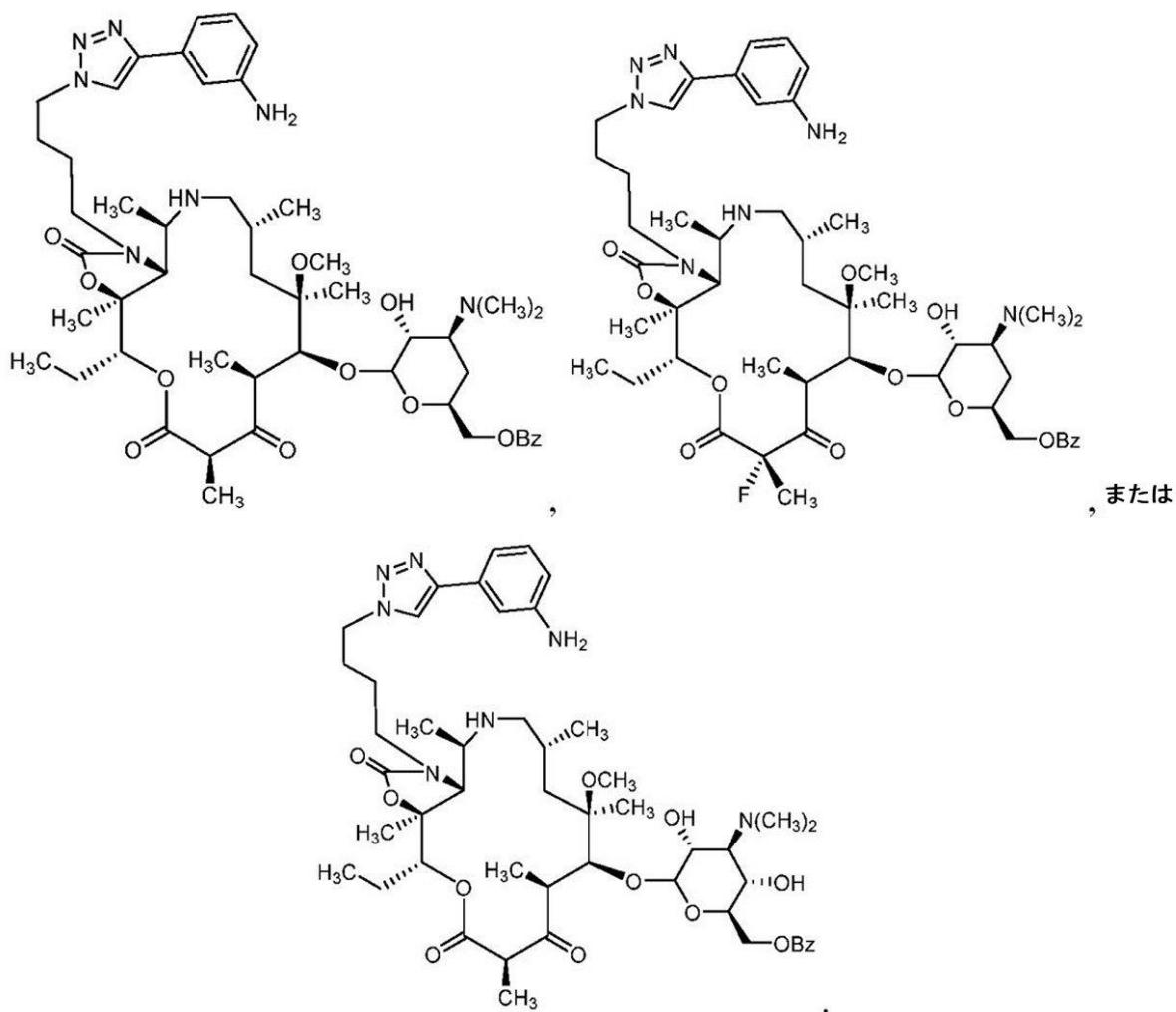
意置換ヘテロアリールであるか、または同じ窒素原子へ付着されている 2 個の R^{Z-8} 基は結び付いて、任意置換ヘテロシクリルまたは任意置換ヘテロアリールの環を形成し；

ただし化合物は、以下：

【化 6】



【化 7】

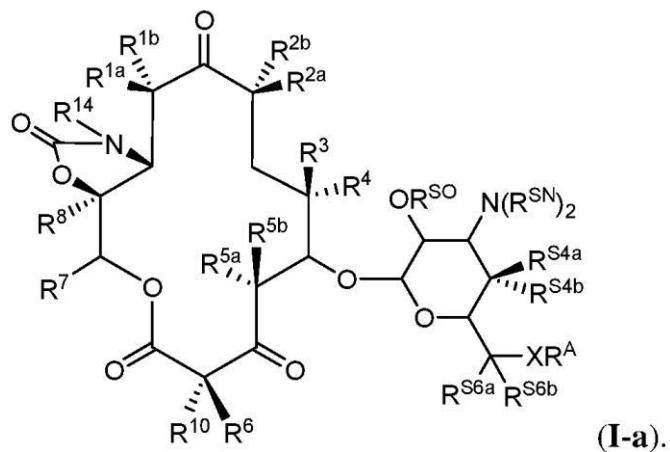


ではない、前記化合物。

【請求項 2】

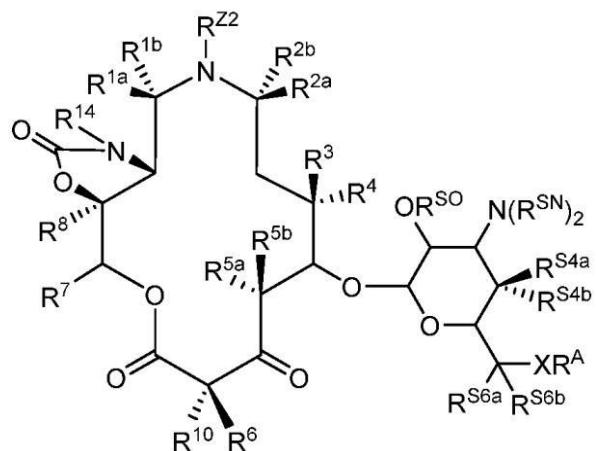
化合物が、式：

【化 8】



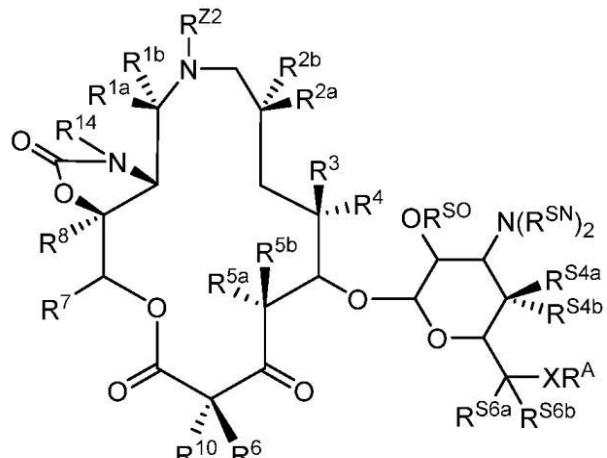
(I-a).

【化 9】



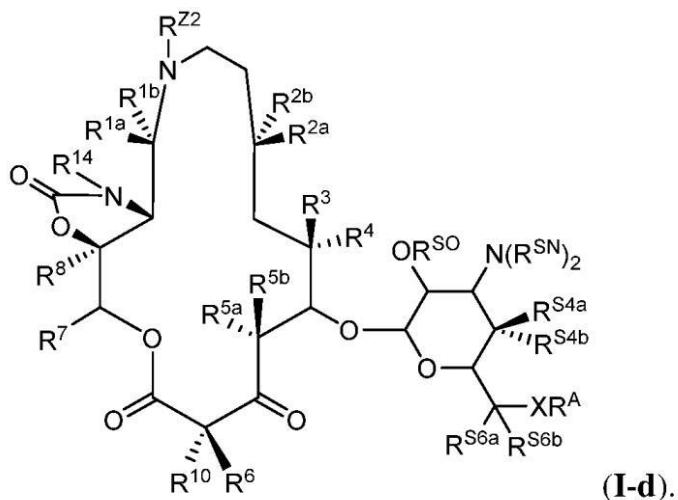
(I-b).

【化 1 0 】



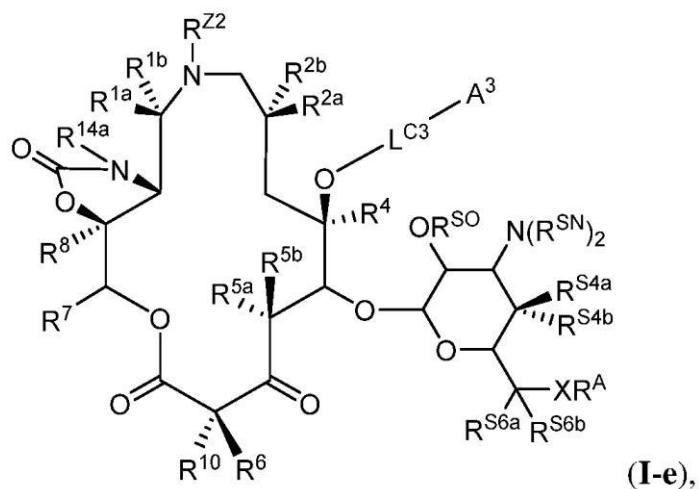
(I-c).

【化11】



または

【化12】

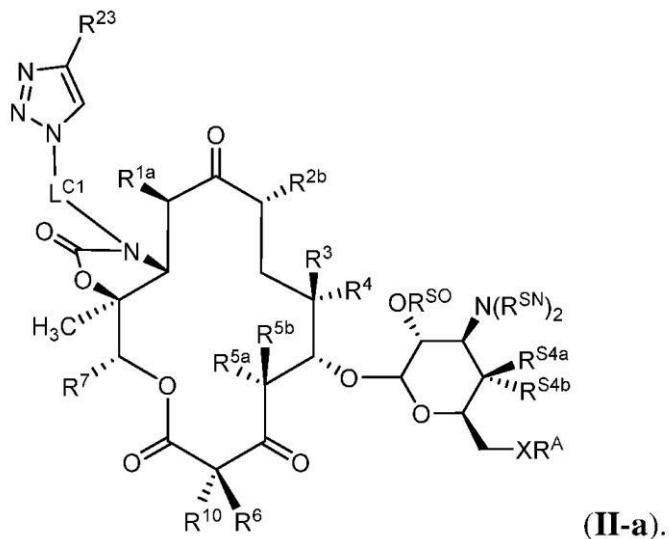


式中 R^{1-4a} は、水素、任意置換アルキル、または窒素保護基である、
で表される、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

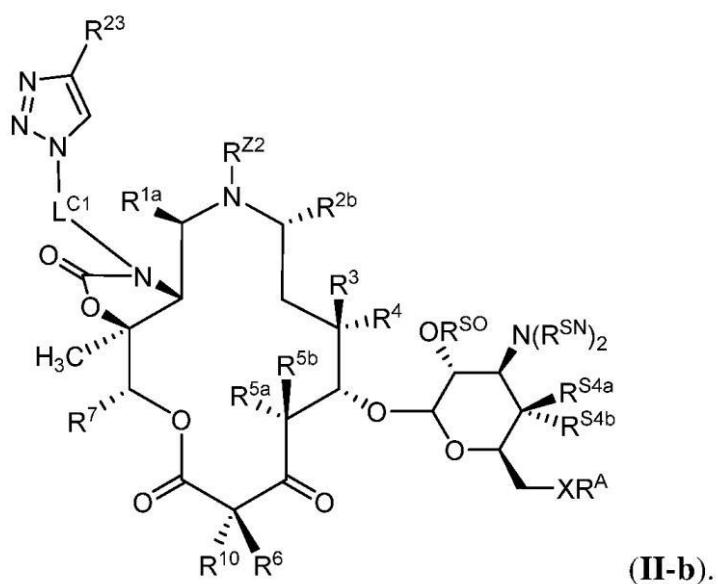
【請求項3】

化合物が、式：

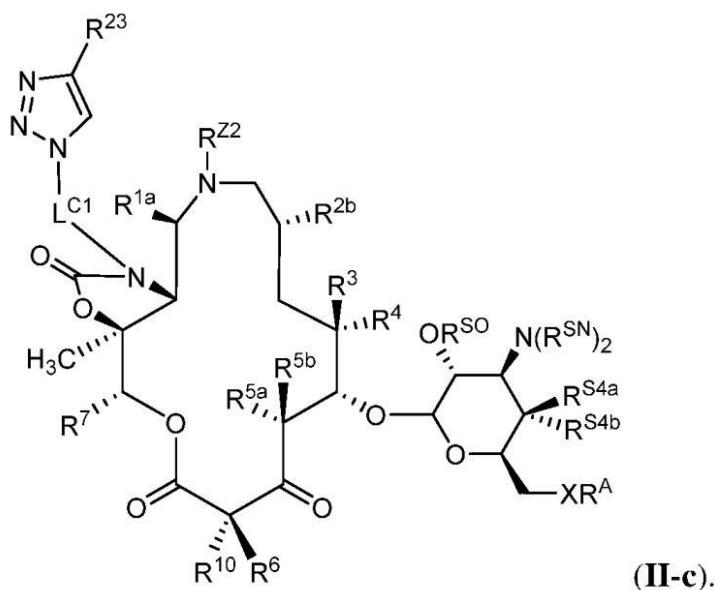
【化 1 3】



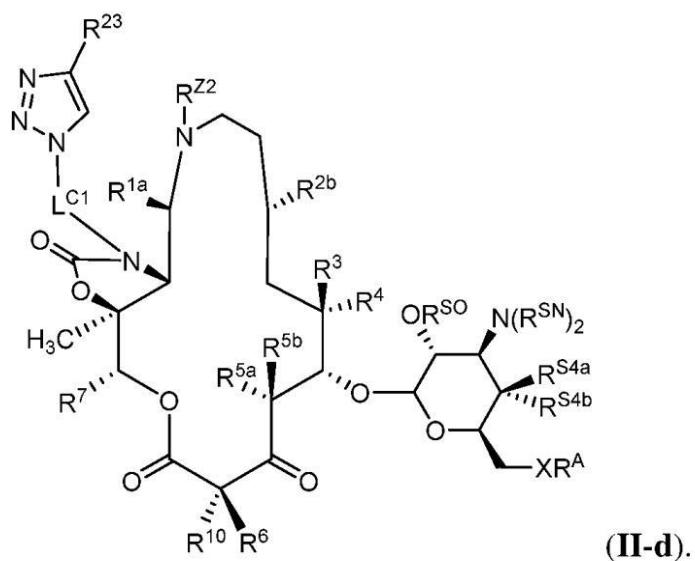
【化 1 4】



【化 1 5】

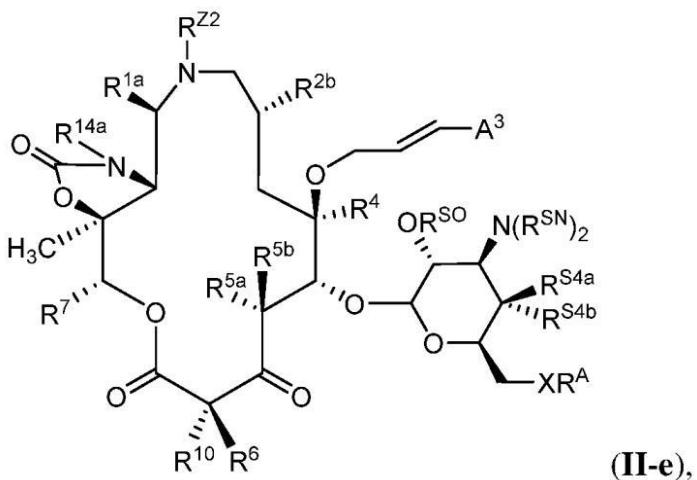


【化 1 6】



または

【化 1 7】

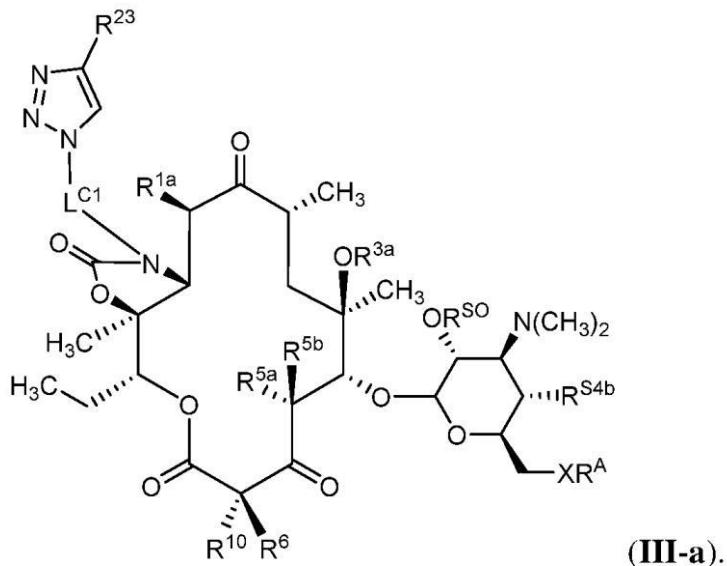


式中 R^{1-4} ^a は、水素、任意置換アルキル、または窒素保護基である、
で表される、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

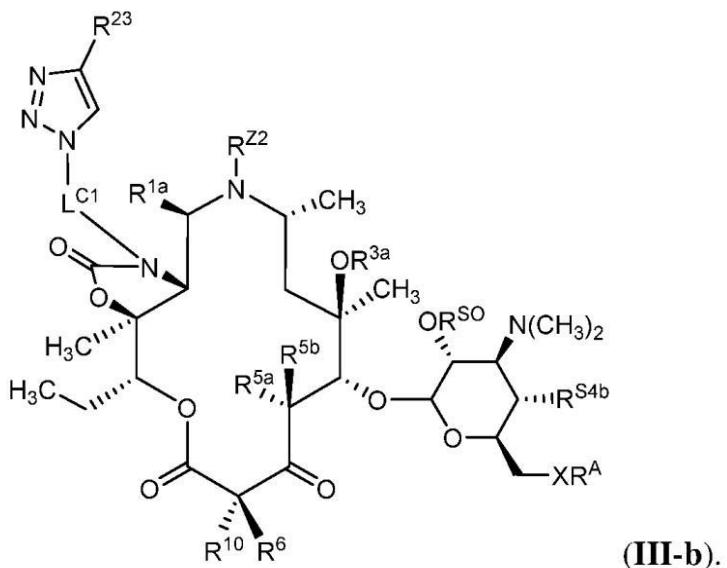
【請求項 4】

化合物が、式：

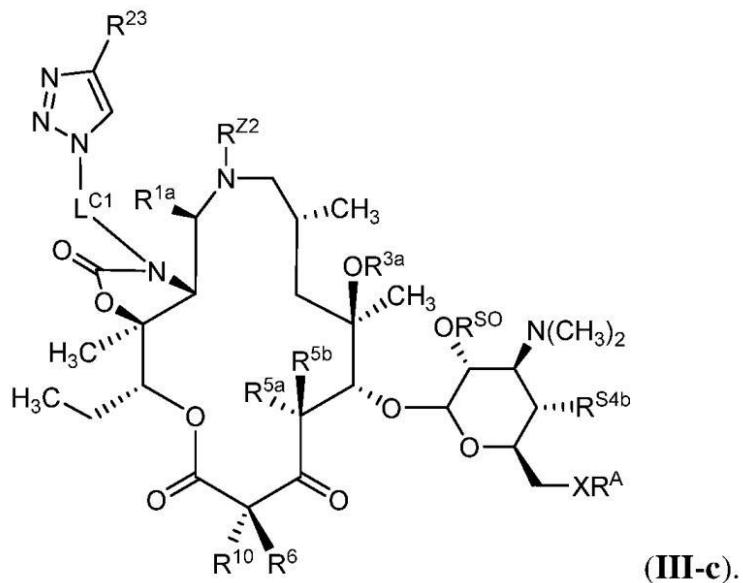
【化 1 8】



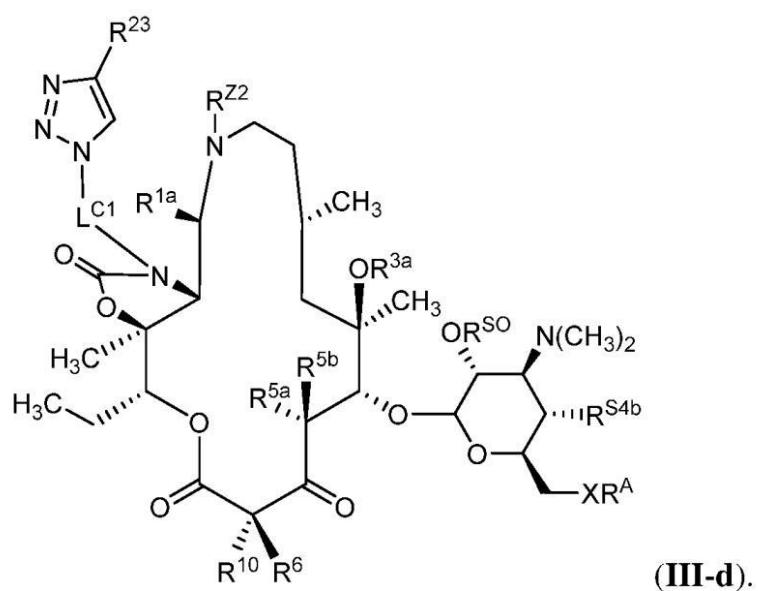
【化 1 9】



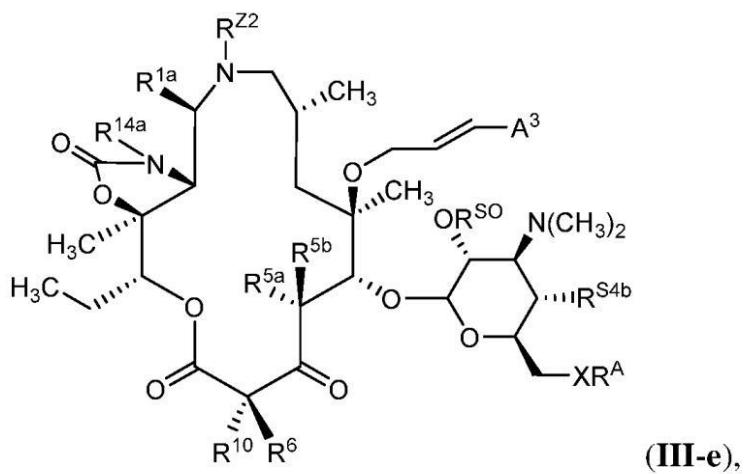
【化20】



【化21】

または

【化22】

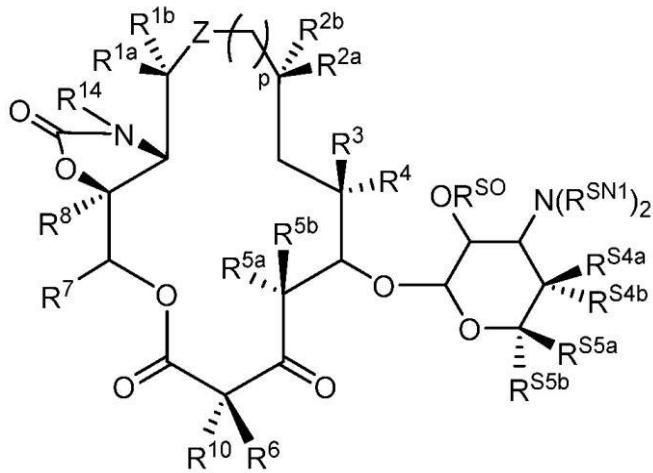


式中 R^{1-4} は、水素、任意置換アルキル、または窒素保護基である、
で表される、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項 5】

式 (I-N) :

【化 2 3】



で表される化合物またはその薬学的に許容し得る塩であって、式中：

Z は、 $-C(=O)-$ または $-NR^{Z2}-$ であり；

X は、 $-NR^B-$ または $-O-$ であるが、ただし Z が $-C(=O)-$ であるとき、 X は $-NR^B-$ であり；

R^{Z2} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、アシル、または窒素保護基であり；

p は、0、1、または2であるが、ただし Z が $-C(=O)-$ であるとき、 P は0であり；

R^A は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、 $-C(=O)-L^S2-R^S$ 、 $-C(=NR^{S2})-L^S2-R^S$ 、 $-S(=O)-L^S2-R^S$ 、 $-S(=O)_2-L^S2-R^S$ 、窒素保護基（窒素原子へ付着されているとき）、または酸素保護基（酸素原子へ付着されているとき）であり、および R^{S2} は独立して、水素、任意置換 C_1-C_6 アルキル、または窒素保護基であるか；

R^B は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、または窒素保護基であるか；

または、 R^A および R^B は一緒になって、 $=N_2$ または任意置換のヘテロシクリルまたはヘテロアリールの環を形成し；

L^S2 は、単結合、 $-NR^S-$ 、 $-O-$ 、もしくは $-S-$ であるか、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

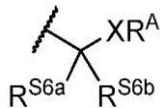
各 R^S は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、酸素保護基（酸素原子へ付着されているとき）、窒素保護基（窒素原子へ付着されているとき）、または硫黄保護基（硫黄原子へ付着されているとき）であるか、または同じ窒素原子へ付着されている2個の R^S 基が結び付いて、任意置換のヘテロシクリルまたはヘテロアリールの環を形成し；

R^{S4a} および R^{S4b} の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換 C_1-C_6 アル

キル、または $-OR^{S04}$ であり；

R^{S5a} および R^{S5b} の各々の例は独立して、水素、ハロゲン、任意置換 $C_1 \sim C_6$ アルキル、 $-OR^{S05}$ であるか、または式：

【化24】



で表され；

R^{S6a} および R^{S6b} の各々は独立して、水素、ハロゲン、または任意置換 $C_1 \sim C_6$ アルキルであり；

各 R^{SN1} は独立して、水素、任意置換 $C_1 \sim C_6$ アルキル、任意置換カルボシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロシクリル、任意置換ヘテロアリール、任意置換アシル、または窒素保護基であるか、または任意に2個の R^{SN1} 基は結び付いて、任意置換のヘテロシクリルまたはヘテロアリールの環を形成し；

R^{S0} 、 R^{S04} 、および R^{S05} の各々は独立して、水素、任意置換 $C_1 \sim C_6$ アルキル、炭水化物、または酸素保護基であり；

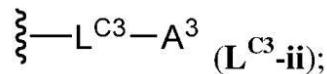
R^{1a} および R^{1b} の各々は独立して、水素、ハロゲン、アシル、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；

R^{2a} および R^{2b} の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、または任意置換アルケニルであり；

R^3 および R^4 の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、または $-OR^{3a}$ であり；

各 R^{3a} は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、酸素保護基であるか、または式：

【化25】



で表され；

各 L^{C3} は独立して、単結合であるか、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

各 A^3 は独立して、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；

R^{5a} および R^{5b} の各々は独立して、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換カルボシクリル、または任意置換ヘテロシクリルであり；

R^6 は、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換アラルキル、任意置換ヘテロアリール、または任意置換ヘテロアラルキルであり；

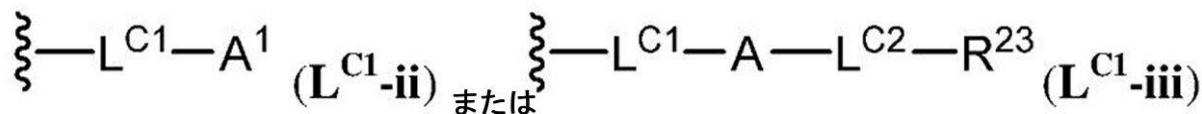
R^{10} は、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換アラルキル、任意置換ヘテロアリール、または任意置換ヘテロアラルキルであり；

R^7 は、水素、ハロゲン、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；

R^8 は、水素、ハロゲン、または任意置換 $C_1 \sim C_6$ アルキルであり；

R^{1-4} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、窒素保護基であるか、または式：

【化 2 6】

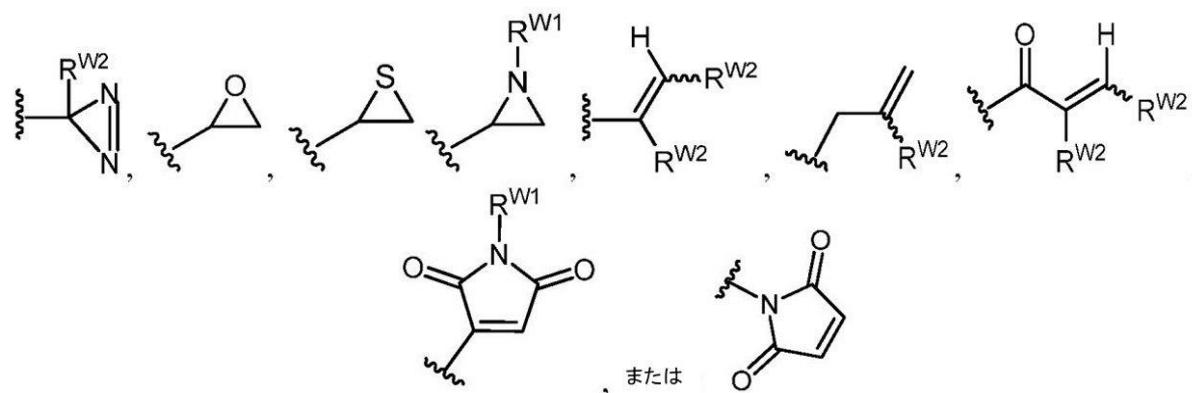


で表され；

L^{C1} は、単結合であるか、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

A^1 は、脱離基 (L^G)、-SH、-OH、-NH₂、-NH-NH₂、-N₂、-N₃、-O-NH₂、-CCH、-OC(=O)R^{Z8}、-C(=O)OR^{Z8} であるか、または式：

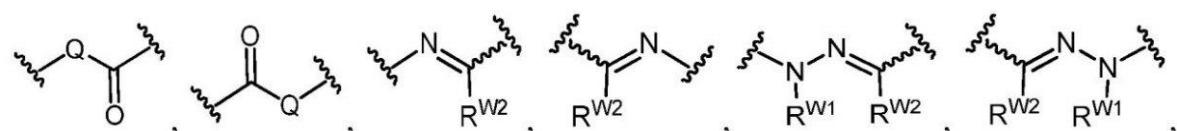
【化 2 7】



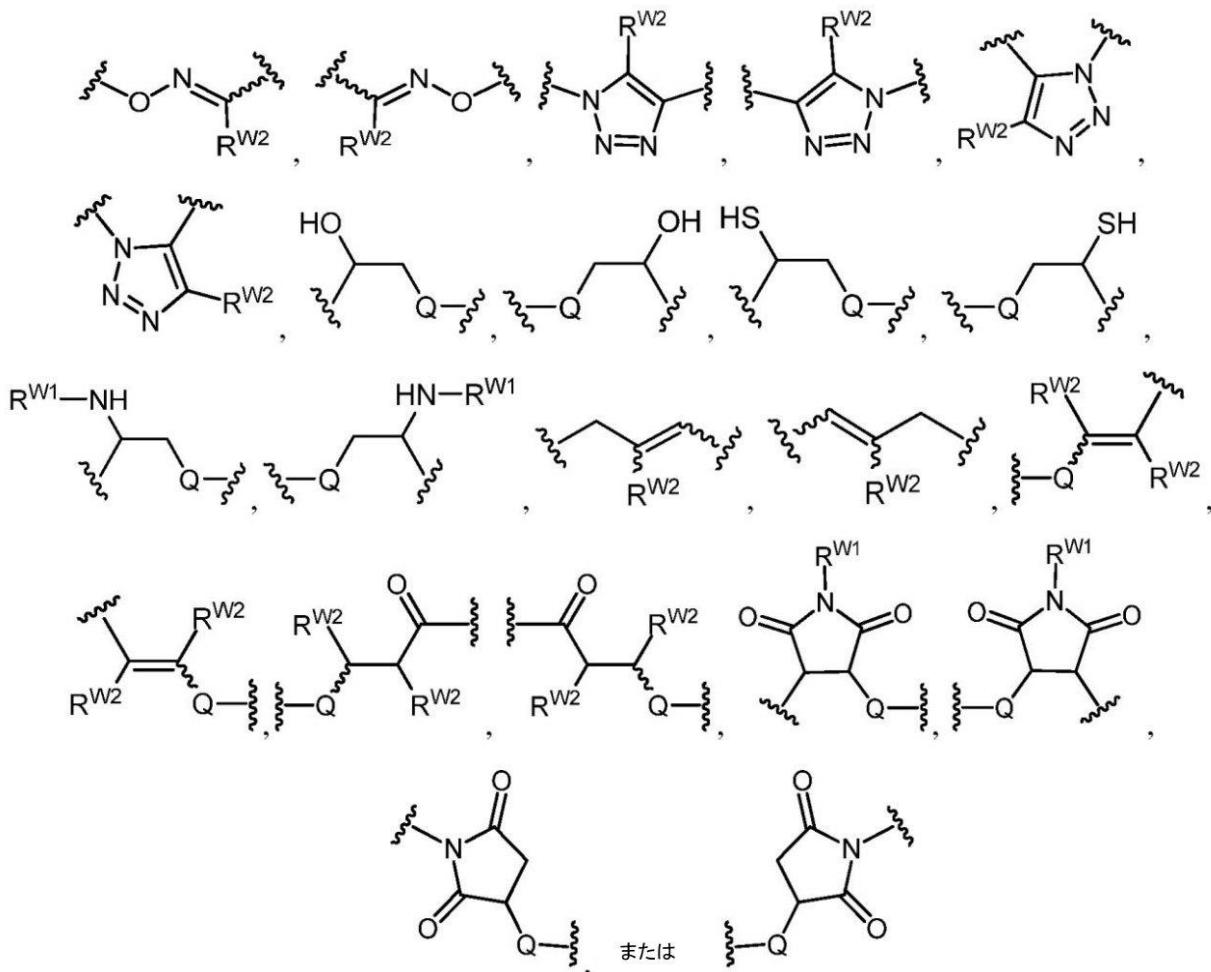
で表され；

A は、-NH-、-NH-NH-、-NH-O-、-O-NH-、-S-、-SS-、-O-であるか、または式：

【化 2 8】



【化29】



で表され；

Q は、-NH-、-NH-NH-、-O-NH-、-NH-O-、-S-、または-O-であり；

L^{C2} は、単結合、または任意置換アルキレン、任意置換アルケニレン、任意置換アルキニレン、任意置換ヘテロアルキレン、任意置換ヘテロアルケニレン、および任意置換ヘテロアルキニレン、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される連結基であり；

R^{W1} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリール、または窒素保護基であり；

各 R^{W2} は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、任意置換ヘテロアリールであるか、または2個の R^{W2} 基は結び付いて、任意置換の環部分を形成し；

R^{Z3} は、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであり；および

各 R^{Z8} は独立して、水素、任意置換アルキル、任意置換アルケニル、任意置換アルキニル、任意置換カルボシクリル、任意置換ヘテロシクリル、任意置換アリール、または任意置換ヘテロアリールであるか、または同じ窒素原子へ付着されている2個の R^{Z8} 基は結び付いて、任意置換ヘテロシクリル環または任意置換ヘテロアリール環を形成し；

ただし R^{SN1} の少なくとも1個は、メチルではない、前記化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

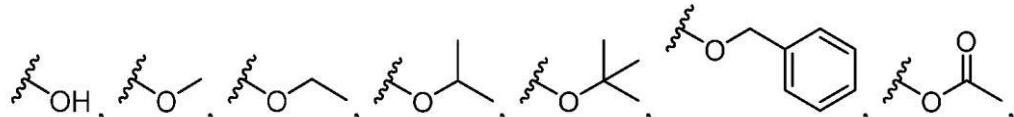
【請求項6】

X が、 $-O-$ である、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

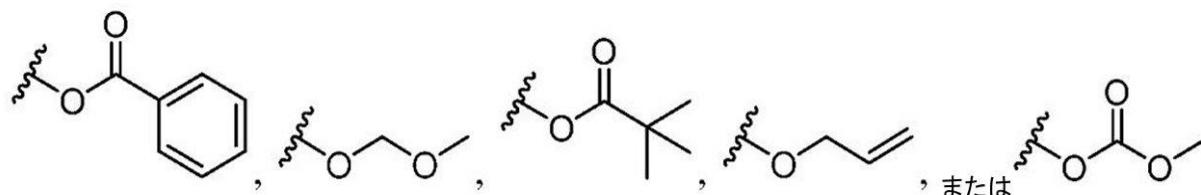
【請求項 7】

置換基 $-X R^A$ が：

【化 3 0】



【化 3 1】



である、請求項 6 に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

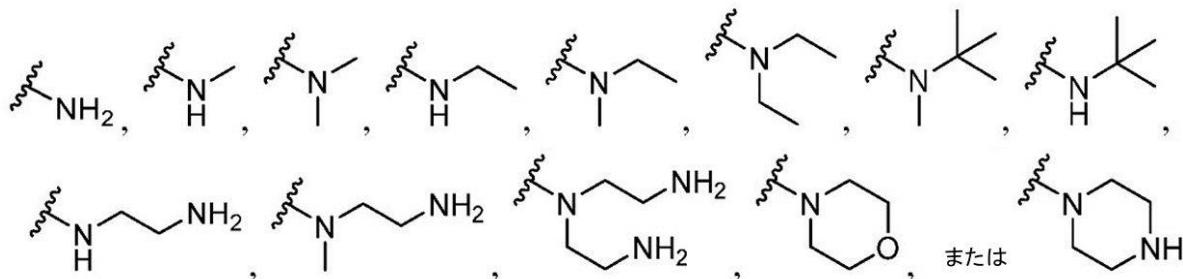
【請求項 8】

X が、 $-N R^B$ である、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項 9】

置換基 $-X R^A$ が：

【化 3 2】



である、請求項 8 に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

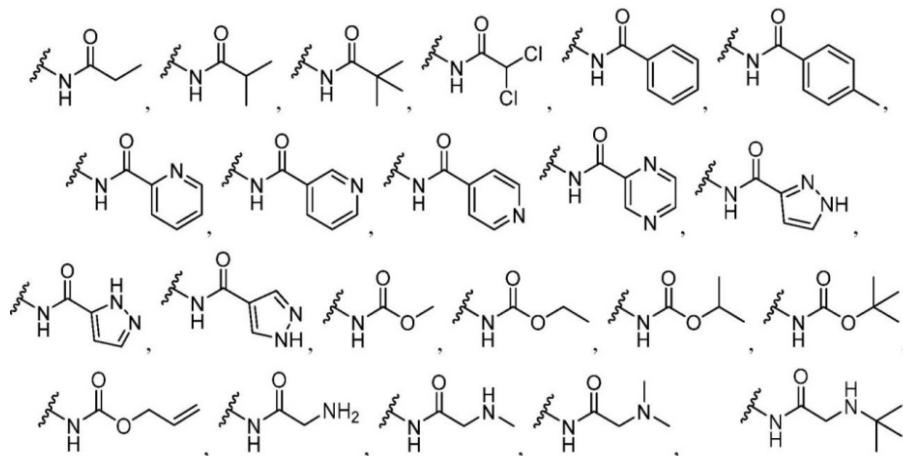
【請求項 10】

置換基 $-X R^A$ が、 $-NHC(=O)R^S$ 、 $-NHC(=O)OR^S$ 、 $-NHC(=O)N(R^S)_2$ 、 $-NHC(=N R^S N^2)R^S$ 、 $-NHC(=N R^S N^2)OR^S$ 、 $-NHC(=N R^S N^2)N(R^S)_2$ 、または $-NHS(=O)_2R^S$ である、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

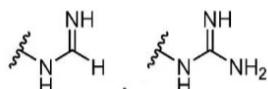
【請求項 11】

置換基 $-X R^A$ が：

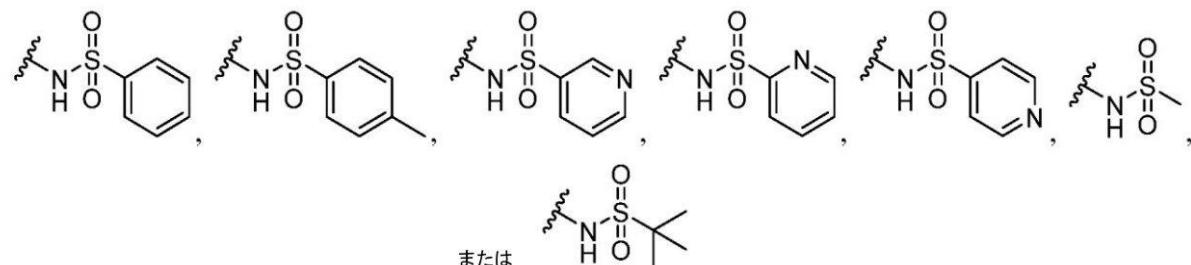
【化 3 3】



【化 3 4】



【化 3 5】



である、請求項 10 に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

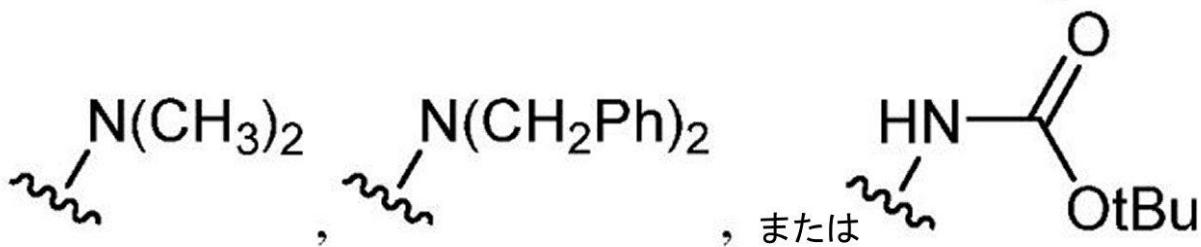
【請求項 1 2】

R⁵₆^a および R⁵₆^b の各々が独立して、水素またはメチルである、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項 1 3】

置換基 - N (R^{S N})₂ が :

【化 3 6】



であり、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

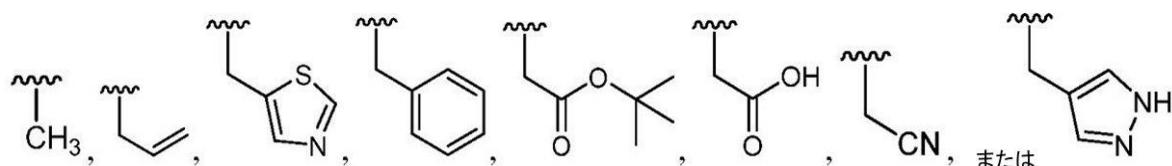
【請求項 1 4】

R^S_4a が、水素であり、および R^S_4b が、 $-OR^S_0$ である、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項15】

R⁶ が、以下：

【化37】



である、請求項1～14のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

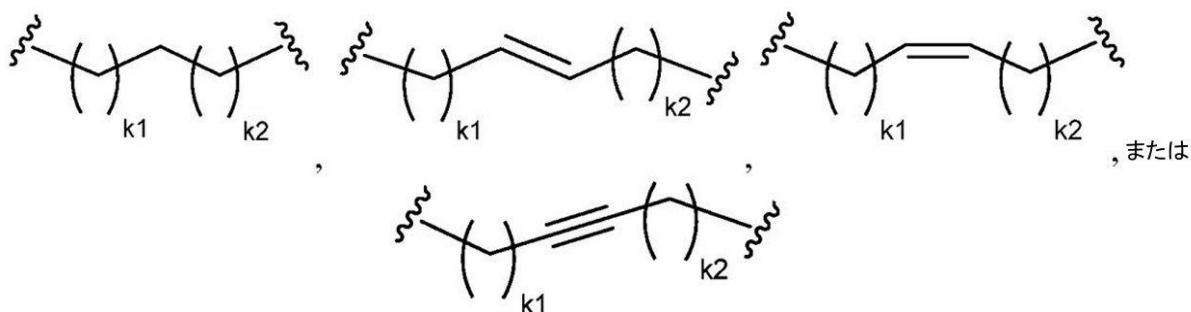
【請求項16】

R^{10} が、水素または-Fである、請求項1～15に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項17】

L^{C1} が、以下：

【化38】



式中、 k_1 および k_2 の各々は独立して、0、1、2、3、または4である。

である、請求項1～16のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

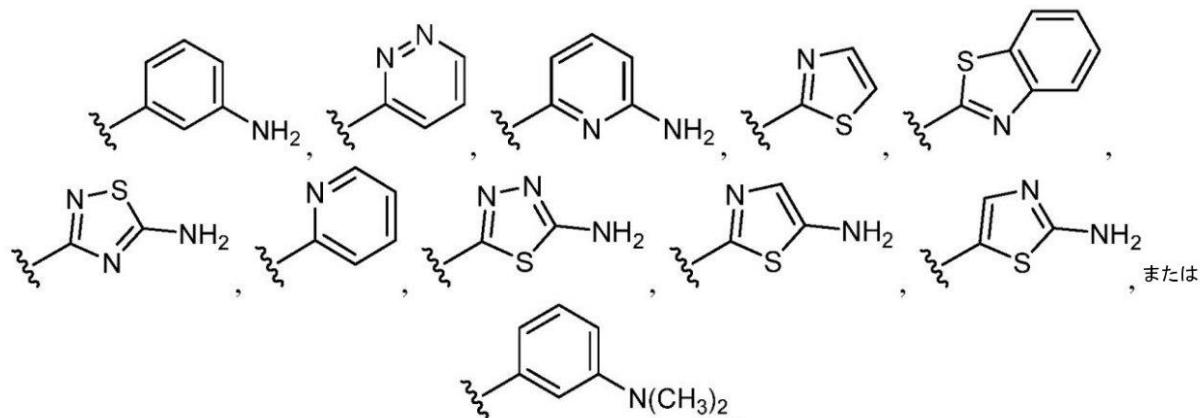
【請求項18】

R^{23} が、任意置換アリールまたは任意置換ヘテロアリールである、請求項1～17のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項19】

R^{23} が、以下：

【化39】

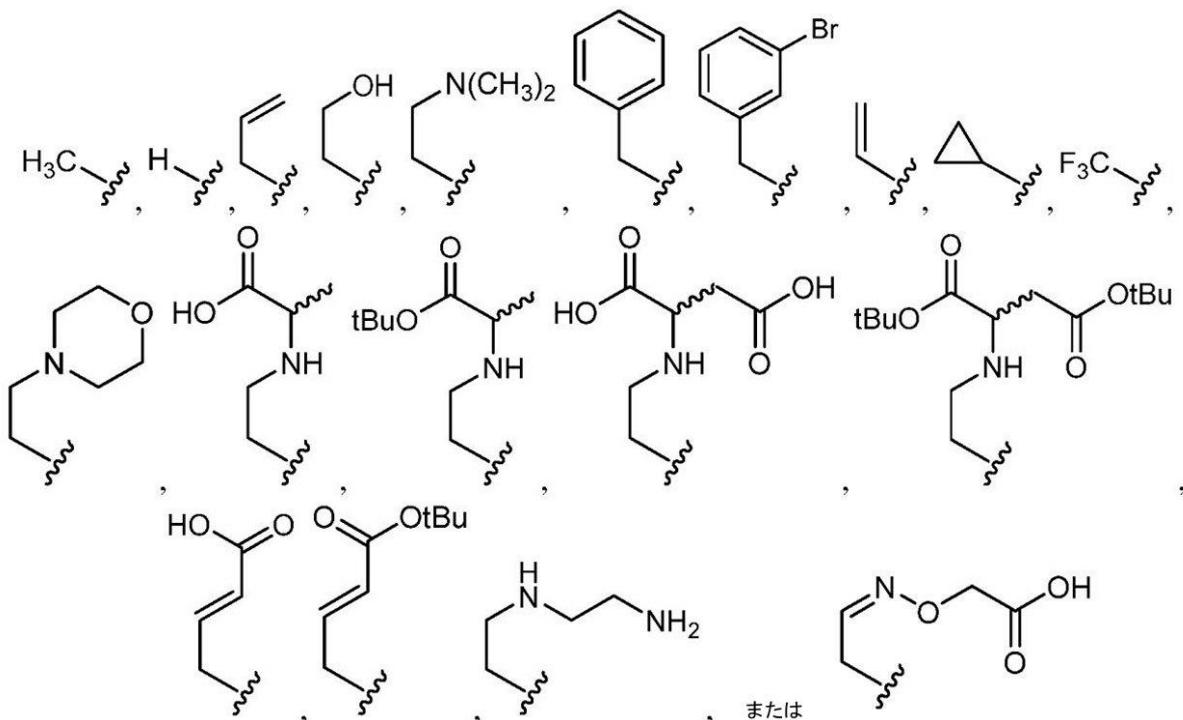


である、請求項18に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項20】

R^{1a} が、以下：

【化 4 0】



である、請求項 1 ~ 19のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項 21】

R^5N^1 が両方とも、メチルではない、請求項5～20のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項 22】

【請求項 2】
R⁵N¹ の少なくとも 1 個が、置換 C₁ ~ C₆ アルキルまたは任意置換ヘテロシクリルである、請求項 5 ~ 20 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

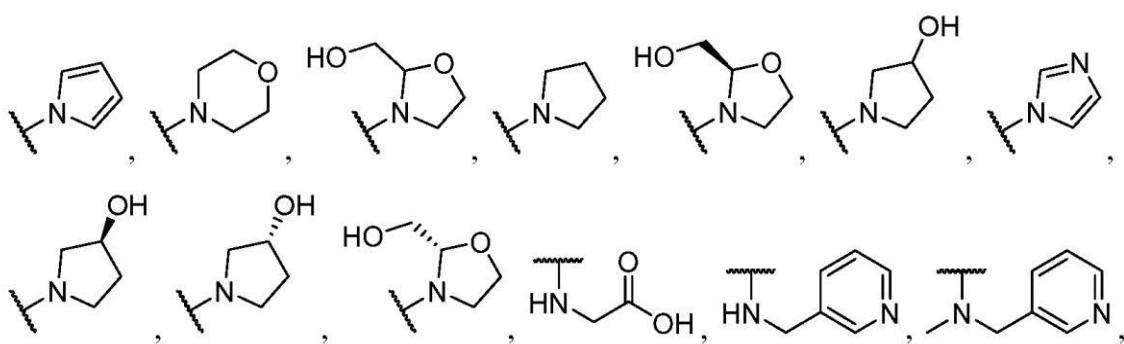
【請求項 2 3】

両方の $R^S N^1$ が一緒になって、任意置換ヘテロアリールまたは任意置換ヘテロシリルを形成する、請求項 5 ~ 20 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

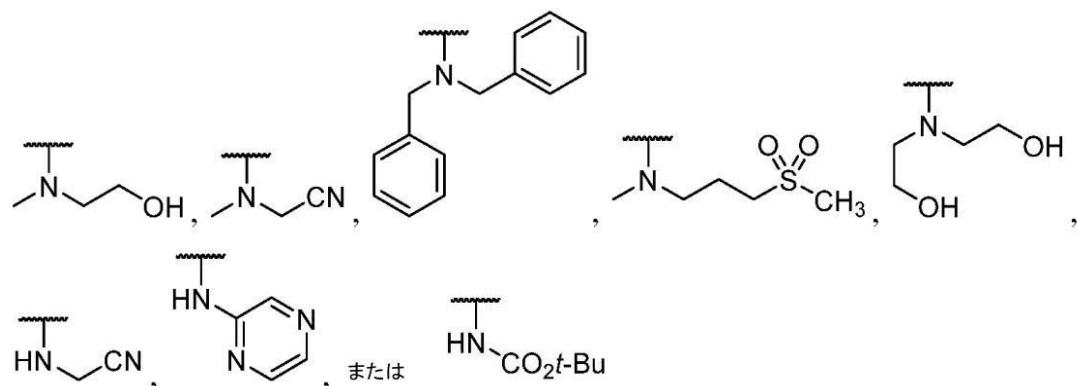
【請求項 24】

- $N(R^{S(N-1)})$ によって表される部分が、以下の式：

〔化 4 1 〕



【化42】



の1つで表される、請求項5～20のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項25】

R^{S5a} が、任意置換C₁～C₆アルキルである、請求項5～24のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項26】

R^{S5a} が、メチルである、請求項5～24のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

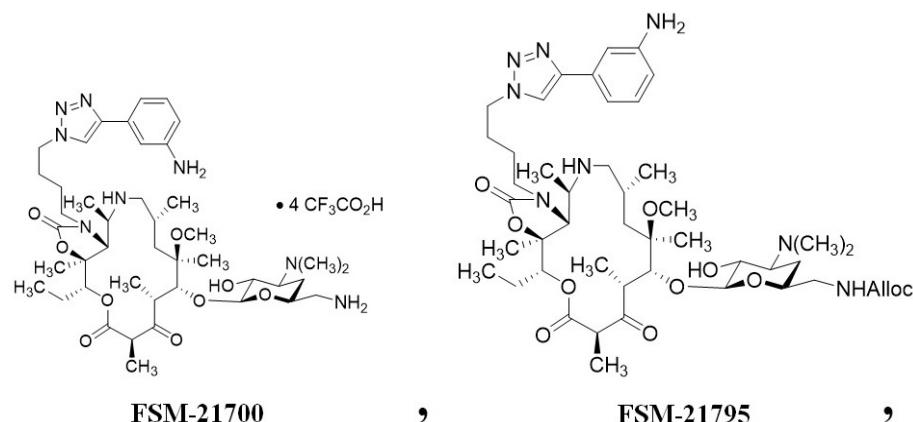
【請求項27】

R^{S5b} が、水素である、請求項5～26のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

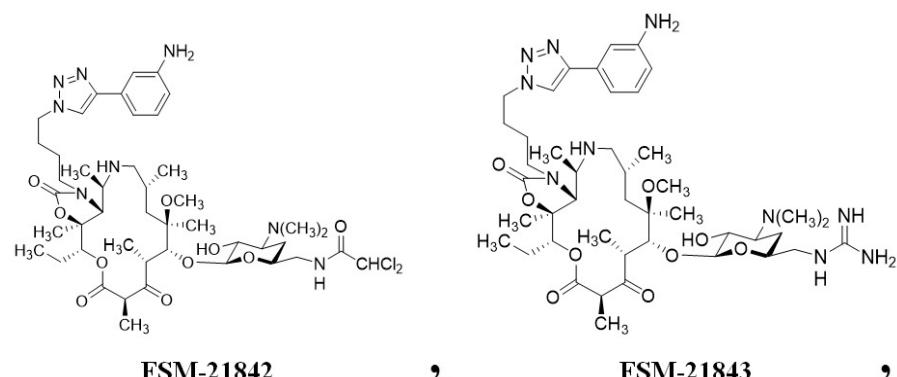
【請求項28】

化合物が、式：

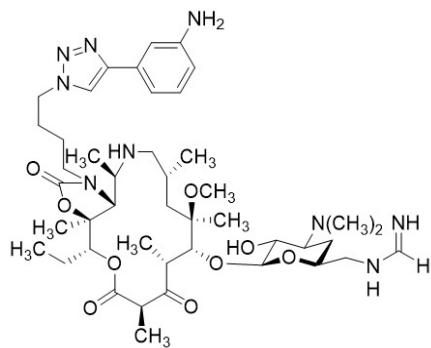
【化43】



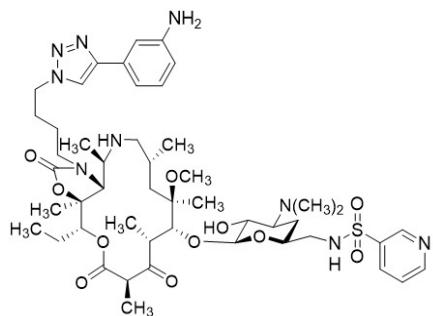
【化44】



【化45】

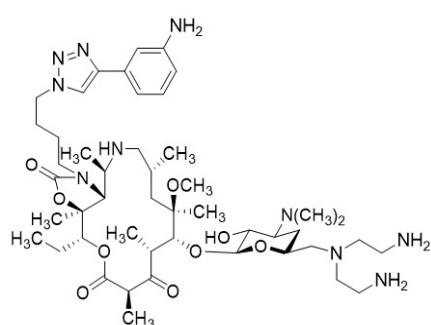


FSM-21861

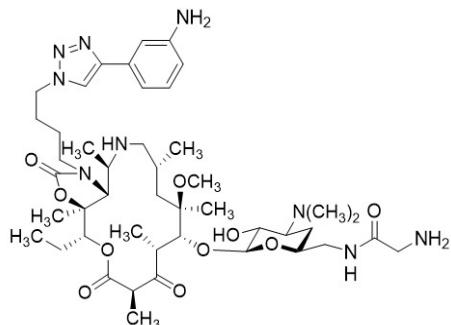


FSM-21876

【化46】

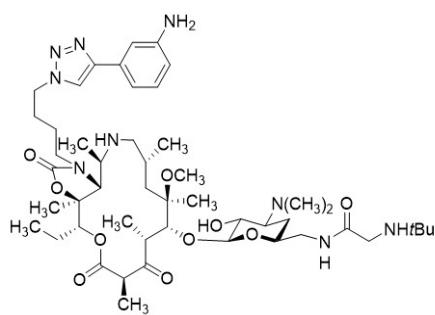


FSM-21877

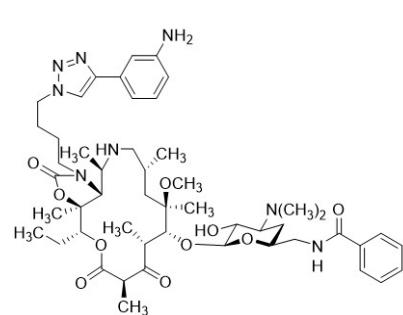


FSM-21878

【化47】

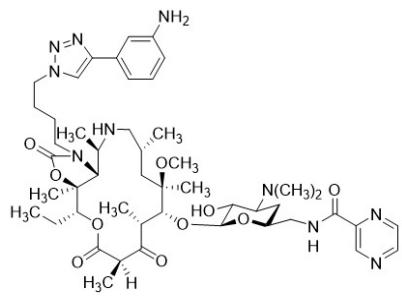


FSM-21879

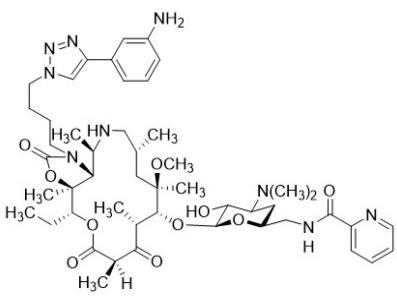


FSM-21880

【化48】

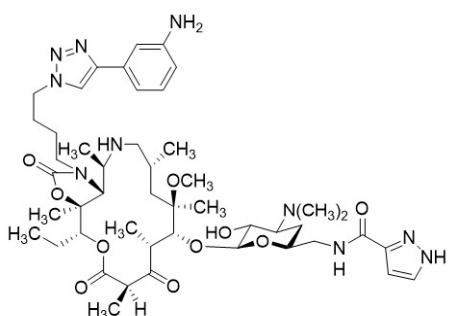


FSM-21881

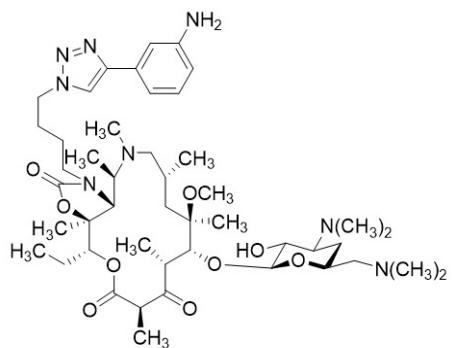


FSM-21887

【化 4 9】

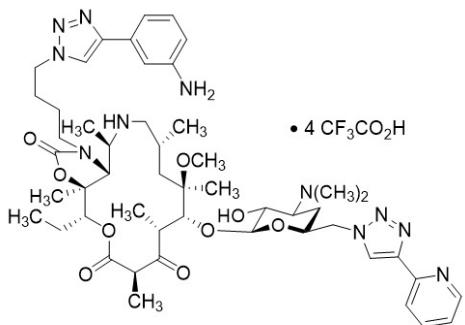


FSM-21888

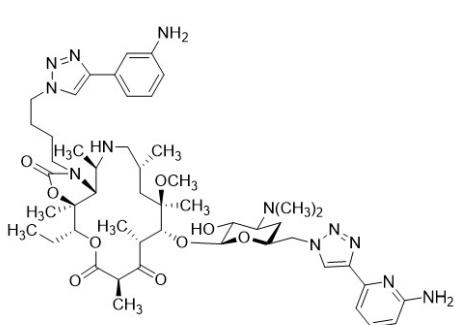


FSM-22003

【化 5 0】

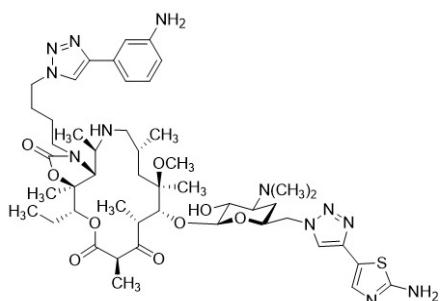


FSM-22366

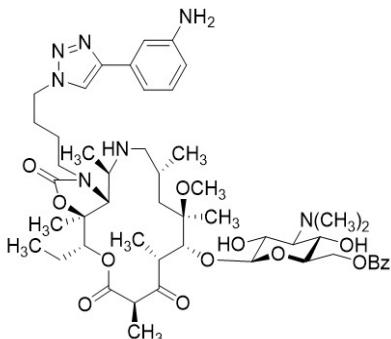


FSM-22372

【化 5 1】

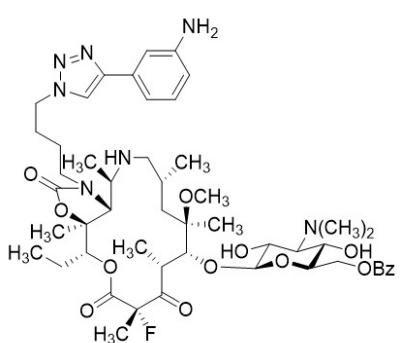


FSM-22373

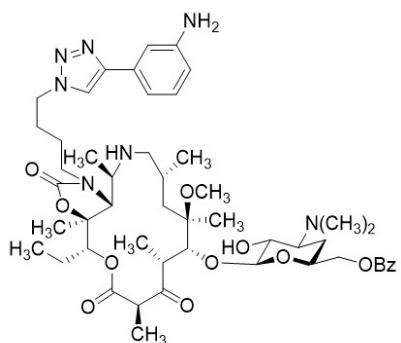


FSM-21797

【化 5 2】

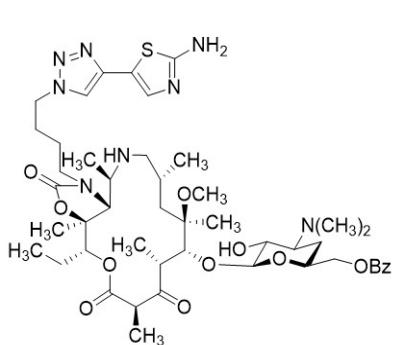


FSM-21798

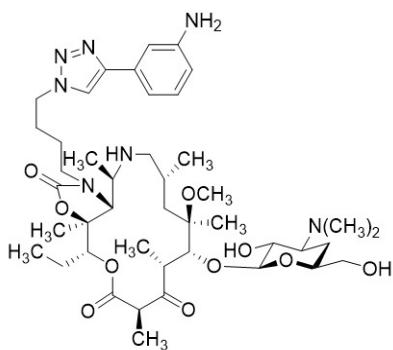


FSM-22111

【化53】

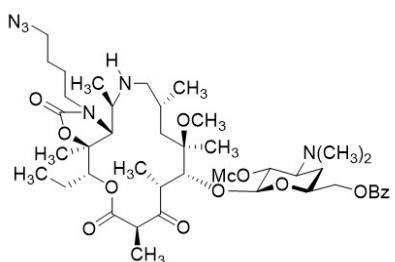


FSM-22124

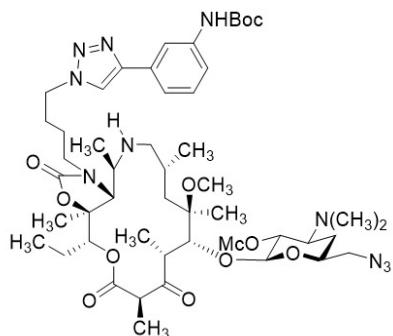


FSM-22125

【化54】



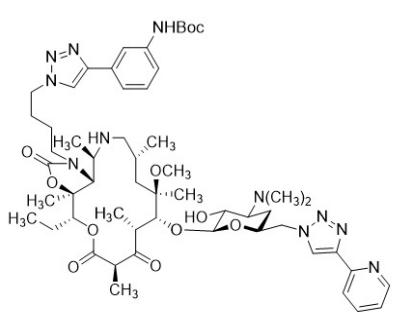
,



19

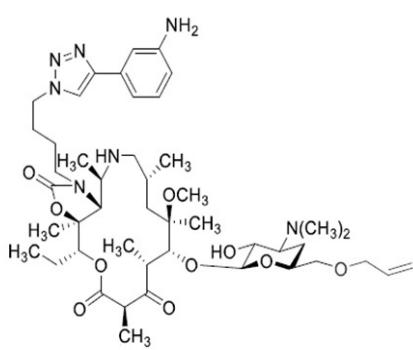
,

【化55】



20

,

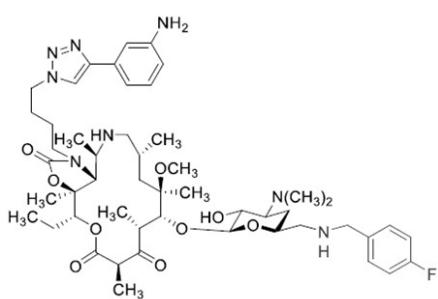


FSM-120383

,

または

【化56】

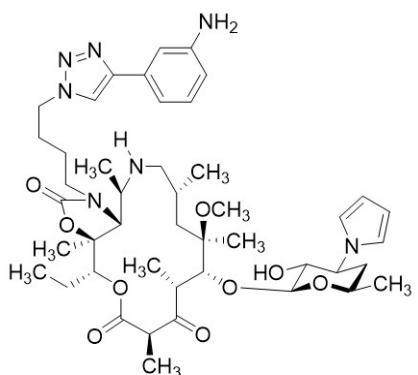


FSM-120391

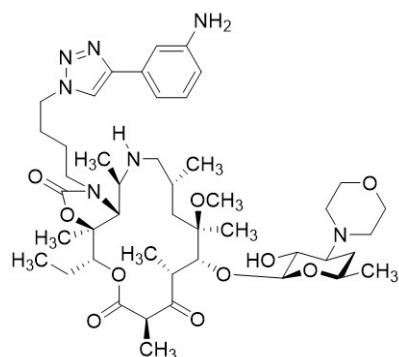
で表される、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項29】

化合物が、式：
 【化 5 7】



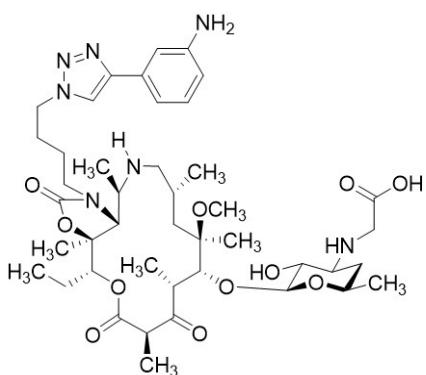
FSM-120362



FSM-120367

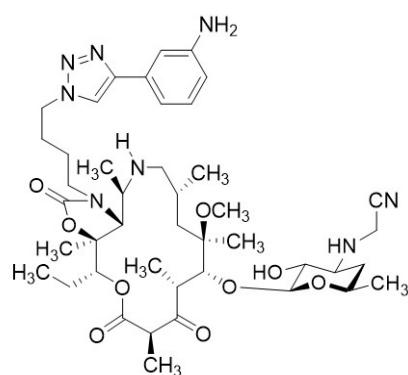
,

【化 5 8】



FSM-120368

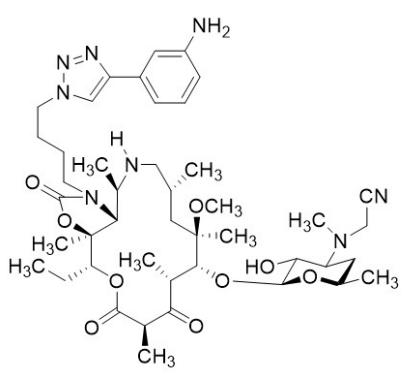
,



FSM-120369

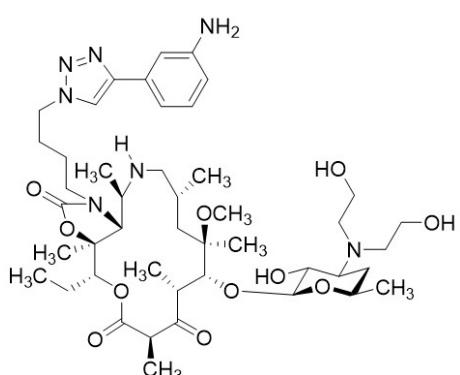
,

【化 5 9】



FSM-120371

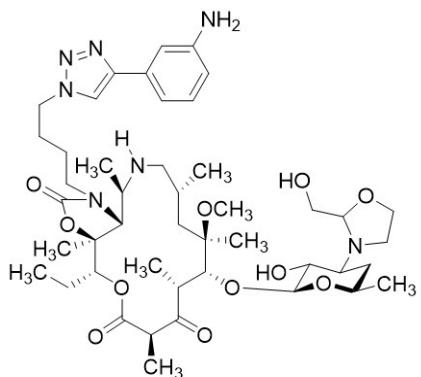
,



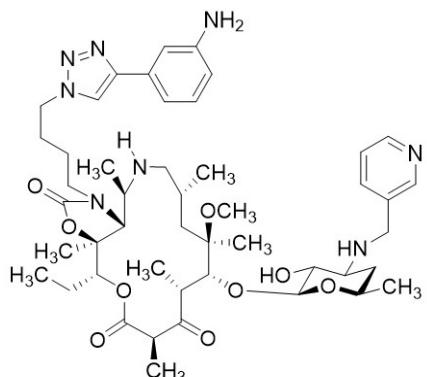
FSM-120379

,

【化 6 0】

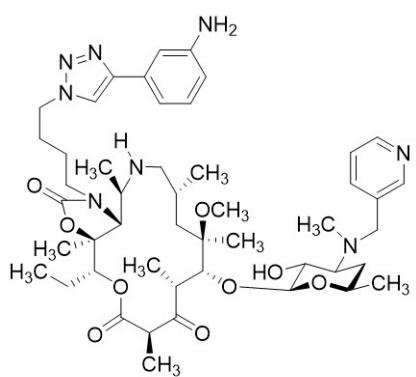


FSM-120380 ,

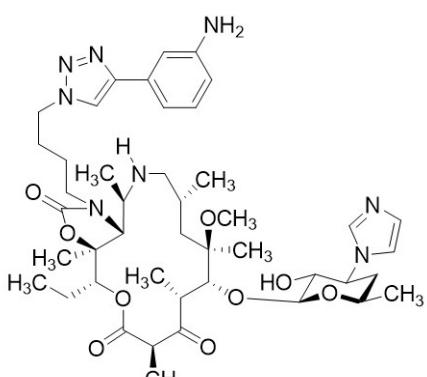


FSM-120384 ,

【化 6 1】

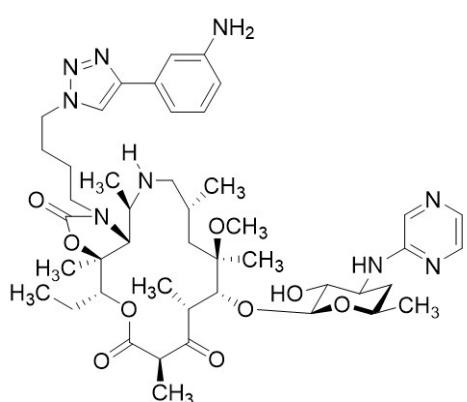


FSM-120385 ,

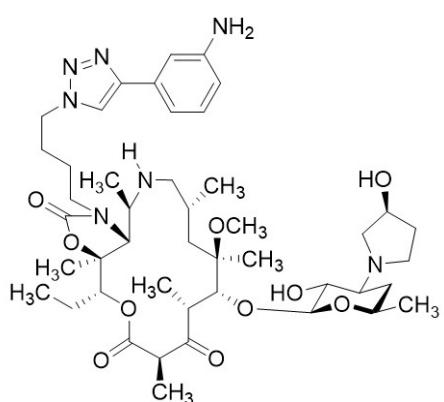


FSM-120394 ,

【化 6 2】

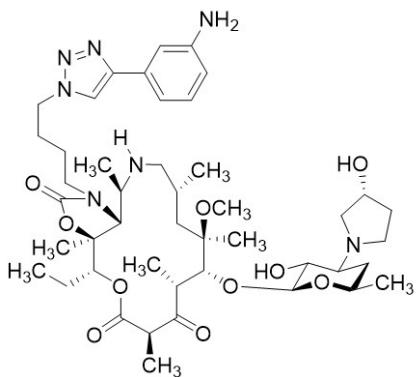


FSM-120410 ,

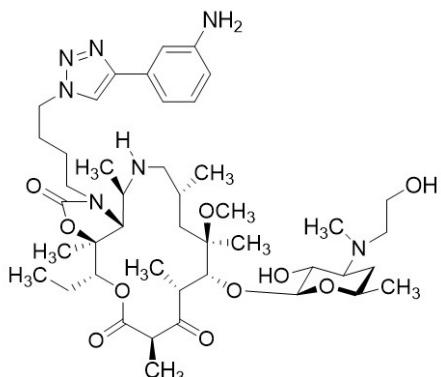


FSM-120416 ,

【化63】

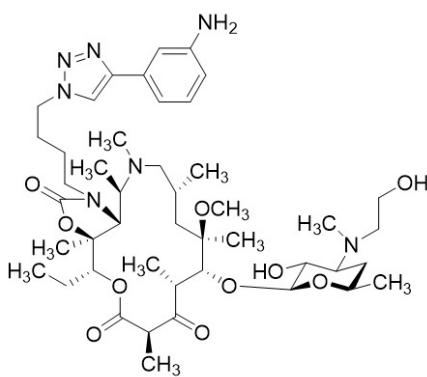


FSM-120417

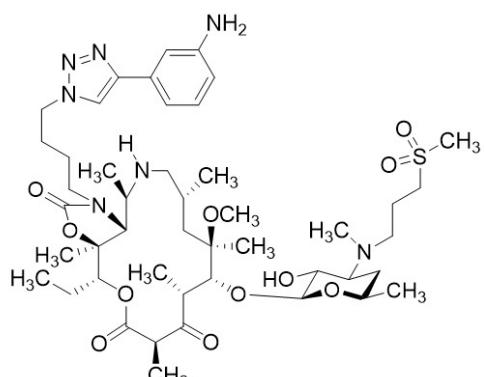


FSM-120418

【化64】

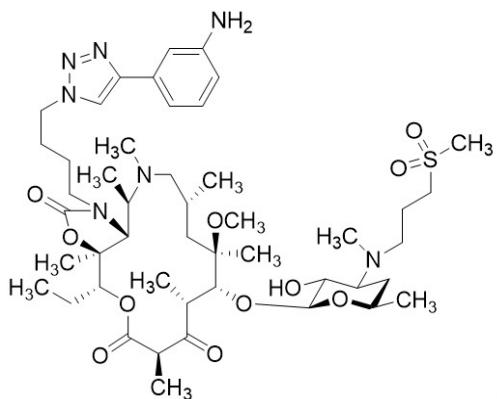


FSM-120419

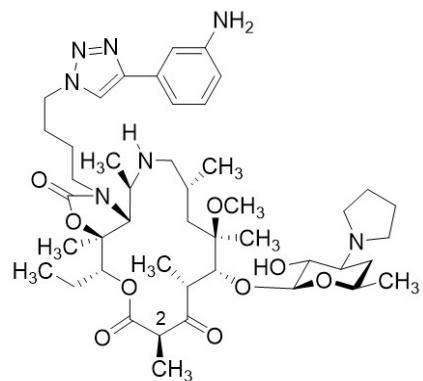


FSM-120420

【化65】



FSM-120421



FSM-120361

で表される、請求項5に記載の化合物またはその薬学的に許容し得る塩。

【請求項30】

請求項1～29のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容し得る塩、および薬学的に許容し得る賦形剤を含む、医薬組成物。

【請求項31】

それを必要とする対象の感染性疾患を処置するための、請求項1～29のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容し得る塩を含む、医薬組成物。

【請求項32】

感染性疾患が、細菌感染または寄生虫感染である、請求項31に記載の医薬組成物。

【請求項33】

それを必要とする対象の炎症状態を処置するための、請求項1～29のいずれか一項に

記載の化合物、またはその薬学的に許容し得る塩を含む、医薬組成物。